1 基本情報

施設名称	大阪市立此花作業指導所		
施設所管課・担当	福祉局障がい者施策部障がい福祉課施設グループ(担当:井口・井上)		
条例上の設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第5条第13項に規定する就労移行支援、同条第14項に規定する就労継続支援及び同条第15項に規定する就労定着支援を行うことを目的とする。		
業務の概要	(1) 此花作業指導所の管理・運営(建物・設備管理含む) (2) 利用者に対する作業を通じた就労支援及び生活訓練の実施 (3) 利用者の就労や地域生活等に関する各種の相談 (4) 地域との交流やボランティアの受入 等		
成果指標	利用者満足度/施設利用率		
数値目標	80%以上/80%以上		
指定管理者名	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会		
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)		
評価対象期間	令和4年4月1日~令和5年3月31日		

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者満足度	施設利用率
数値目標	80%以上	80%以上
年度実績	89.7%	88.8%
達成率	112.1%	111.0%

利用状況

		当年度	前年度	前年度比
延利用人数	就労移行支援	697人	814人	△ 117人
延竹用八数	就労継続支援B型	7,934人	8,290人	△ 356人
稼働率	就労移行支援	47.8%	56.1%	△8.3%
(定員比)	就労継続支援B型	96.0%	100.8%	△4.7%

3 収支状況 (単位:円)

					(T I I I I I I I I I I I I I I I I I I
収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
就労支援事業収入	実績	14,408,583	13,876,827	3.250.583	就労支援事業収入の増
机刀又扳手未収八	計画	11,158,000	9,073,000		
自立支援費等収入	実績	65,474,452	67,742,523	2.158.4521	訓練給付費収入の増
日亚文版貝寺収八	計画	63,316,000	64,676,000		訓除和刊真収入の増
その他収入	実績	1,424,800	1,542,600	\wedge 404.200	
TO THEAXIN	計画	1,829,000	1,408,000		
合計	実績	81,307,835	83,161,950	5.004.835	
	計画	76,303,000	75,157,000		

支出		当年度	前年度	差異 (実績-計画)	主な要因
就労支援事業支出	実績	14,408,513	13,776,164	2 250 512	利用者工賃の増
	計画	11,158,000	9,073,000	3,230,313	
人件費支出	実績	48,487,381	48,560,459	△ 1,406,619	職員給与及び非常勤職員賃金などの
八仟貝又山	計画	49,894,000	41,571,000	∠ 1,400,019	減
事務費支出	実績	6,481,562	6,110,165	1,348,562	学 教系 彰 豊 の 増
尹仂貝又山	計画	5,133,000	8,336,000		未労女心貝の垣
事業費支出	実績	8,368,534	9,542,746	195.534	
尹未貝又山	計画	8,173,000	11,568,000		
その他支出	実績	3,709,805	5,071,753	1.764.805	北这掛ぐの増
ての個文面	計画	1,945,000	4,609,000		大月街並の垣
合計	実績	81,455,795	83,061,287	5,152,795	
口南	計画	76,303,000	75,157,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	112.1%	I A	利用者サービス向上に努め、目標を上回る満足度となったことから、左記 の評価とする。
施設利用率	111.0%	I A	他施設との連携に努めたことにより、施設利用率が向上し、目標を上回る 結果となったことから、左記の評価とする。

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
サービス水準の確保を図りながら、臨時職員の配置や無洗米の使用、照明のLED化を進めるなど、管理経費削減に取り組んでいる。	В	-

(3)管理運営の履行状況

È						
評価項目		評価	特記事項			
施設	施設の設置目的の達成及びサービスの向上					
	施設の管理運営	В	-			
	事業計画の実施状況		個々のニーズを反映した個別支援計画に沿って支援を 行い、サービス向上に努めたことから、左記の評価と する。			
	施設の有効利用	В	-			
社会	⇔的責任・市の施策との整合性	В	-			

5 利用者ニーズ・満足度等

(1)調査方法

サービス利用者に対してアンケート調査を実施

- (2) サービス利用者34人(総数45人) 回答率75.6%
- (3) 質問項目
 - ア 基本的な事項(利用期間、利用理由等)
 - イ 就労支援内容(行事内容及び支援内容等)
 - ウ その他

(4) 結果

- ・ 此花作業指導所での職員の対応が良いと答えた方が91%、個別支援計画に利用者や保護者の希望が反映されていると答えた方が88%となっており、利用者の満足度は非常に高い。
- ・ 此花作業指導所の特徴として、作業がしやすい、職員が優しい、一人一人の個性・特性・能力を理解してくれているなどの声があり、利用者・保護者の意向に沿ったサービスが行われている。
- ・ 利用者からは、職員の対応の改善を求める声もあり、引き続き、利用者のニーズを把握しながら改善を図り、サービスの向上に努める必要がある。

6 外部専門家意見

- ・新型コロナウイルスの影響下において、高い工賃や作業を開拓しようとされている点は評価できる。
- ・就労移行支援について、厳しい現状は十分理解できるが、利用定員や職員配置等についても引き続き検討してもらいたい。
- ・障がい者差別解消における合理的配慮の提供に関する研修の実施にも努められたい。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	А	利用者とその家族へのアンケートにおいて、目標を上回る成果指標の達成率となったことから、左記の評価とする。
市費の縮減	В	サービス水準を一定確保しつつ、様々な工夫により経費削減に取り組んでいるため、左記の評価となった。
管理運営の履行状況 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 施設の管理運営 事業計画の実施状況 施設の有効利用 社会的責任・市の施策との整合性	В	就労移行支援の運営が厳しい中で、新たにIT関係の作業受注や平均工賃の増などは評価できる。
総合評価	В	概ね、事業計画は達成できており、期待どおりと評価 できる。